

取扱説明書

LCD-MF245ED-F シリーズ

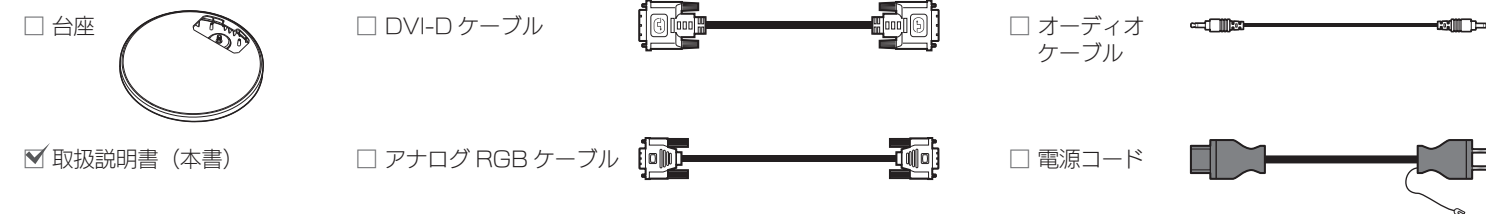
この度は弊社製液晶ディスプレイをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。



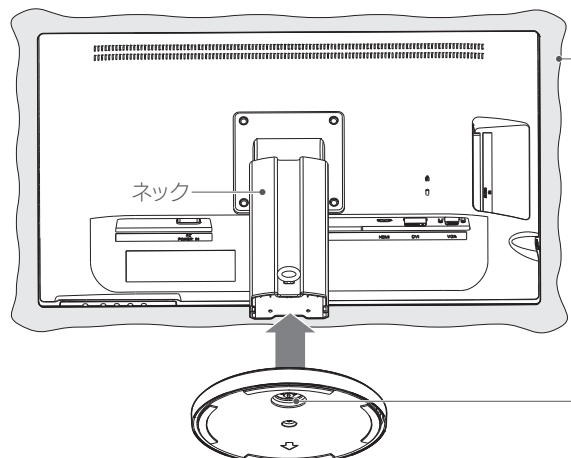
レシートや納品書を保管してください
修理の際に、お買い上げ日を証明するために必要です。

前面	●添付品を確認する	●安全のために
	●台座を取り付ける	●規格
背面	●画面の位置・向きを調節する	●使用上の注意
	●つなぐ	●液晶ディスプレイの回収・リサイクル
	●使う	●ハードウェア保証規定
裏面	●困ったときには	●アフターサービス

添付品を確認する



台座を取り付ける



テーブルなどの平らな場所に柔らかい布を敷き、液晶パネルを下にして置く

台座をネックに当てて、ネジで固定する
※ネジが見つからない場合は、台座裏を回転させ、ネジを探してください。

取り付け時・調節時のご注意
液晶パネル (表示面) が故障または破損する原因になります。

- 本製品を床などに落とさない
- 液晶パネルを傷つけない
- 液晶パネルを手で押さえない

モニターアーム (VESA) に取り付け方法

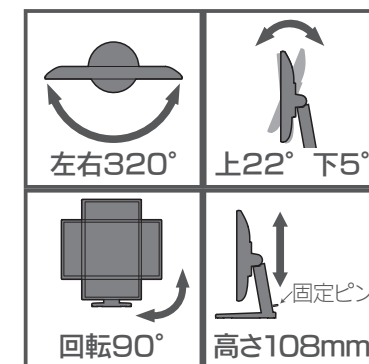
- 固定用ネジ: M4×10mm (モニターアームの金具の厚みにより異なる)
- 本製品質量: 約3.8kg (ネック・台座除く)
- ネジピッチ: 100mm
- 締付けトルク: 90~110N・cm (9~11kgf・cm)

ネックを取り外す



モニターアームに取り付ける

画面の位置・向きを調節する

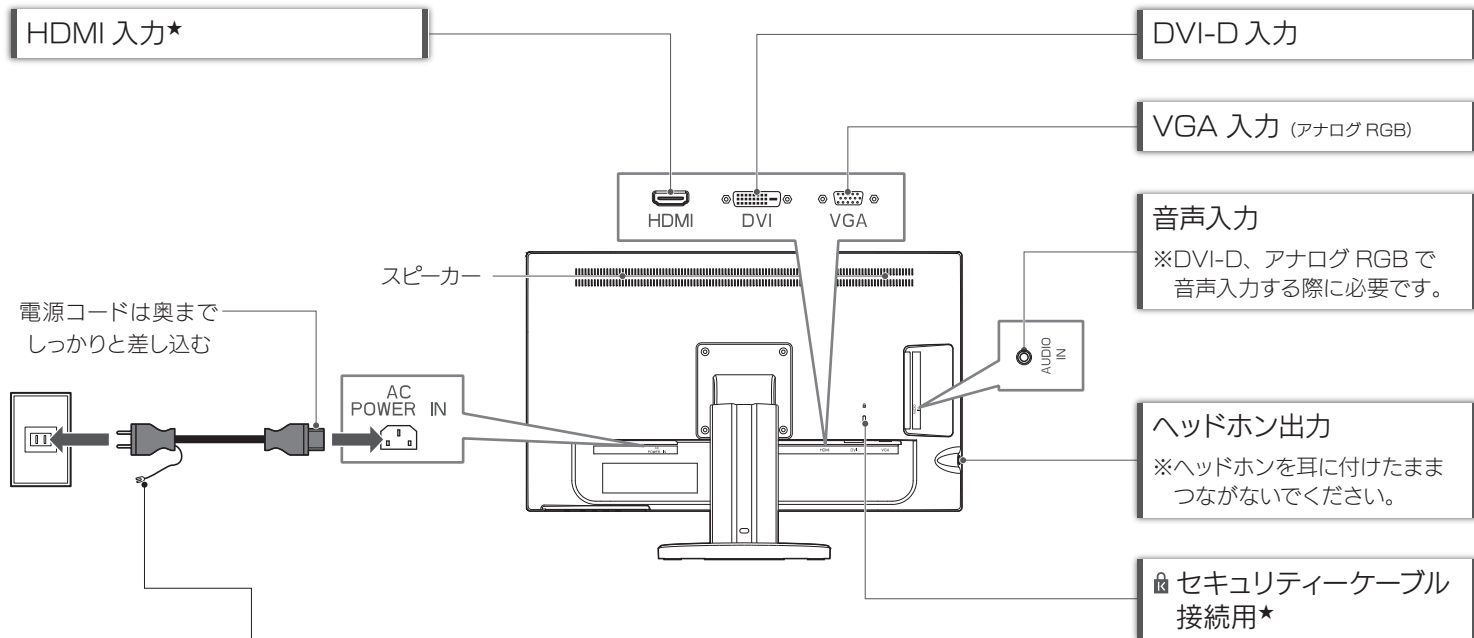


- ケーブルは、はさんだり、引っ張ったりしないように、余裕を持って取り回してください。
- 高さを調節する前に固定ピンを取ります。
- 回転する際は、以下のようにしてください。
 1. 高さを最も高くなるように調節する
 2. 液晶パネルを一番上に向けて (最大まで後ろに傾ける)
 3. 上記2つの調節をしてから、ゆっくりと時計回りに90° 回す

調節時のご注意
手や指をはさまないように注意してください。

本製品を移動する前に、固定ピンを戻す
固定ピンを戻す際は、高さを一番下まで下げます。

つなぐ



ご注意: アースについては以下を守る

- 必ずアースをつなぐから、電源プラグをコンセントにつなぐ
- 電源プラグを抜いてから、アースを外す

守らないと、発火・感電の原因になります。

パソコンとHDMIでつないだ場合

パソコンによっては、音声の出力先を設定する必要があります。

Windows の例

- ① 通知領域のスピーカーアイコンを右クリック
- ② [再生デバイス] をクリック
- ③ 本製品を選び、[規定値に設定] をクリック

Mac OS の例

- ① システム環境設定の [サウンド] をクリック
- ② [出力] タブをクリック
- ③ 本製品を選ぶ

安全のために

- お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際は、必ず記載事項をお守りください。
- ▼ 警告および注意表示
 - ▲ 危険
 - ▲ 警告
 - ▲ 注意
 - ▲ 禁止
 - ▲ 指示を守る

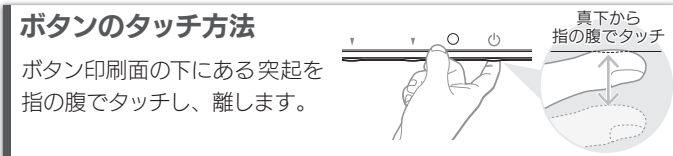
危険
本製品を修理・分解・改造しない
発火や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。

警告
雷が降り出したら、本製品や電源コードには触れない
感電の原因になります。

- 本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使わない
水や洗剤などが本製品にかかる、隙間からしみ込み、発火・感電の原因になります。
- お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺で使う際は、特に注意する
- 水の入ったもの (コップ、花瓶など) を上に置かない
- 万一、本製品がぬれてしまった場合は、絶対に使わない
- 添付の電源コードは、他の機器につながない
発火や感電の原因になります。添付の電源コードは、本製品専用です。
- 本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かない
発火の原因になります。
- 熱器具のそばに接続しない
電源コード被覆が破れ、発火や感電、やけどの原因になります。
- 本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かない
発火の原因になります。

- ゆるいコンセントにつながない
電源プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。根元まで差し込んでゆるみがある場合には、必ず抜いてください。発熱して発火の原因になります。
- 電源コードがよじれた状態や折り曲げた状態で使用しない
電源コードの芯線 (電気が流れるところ) が断線したり、ショートし、発火・感電の原因になります。
- 電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない
電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引くと電源コードに傷が付き、発火や感電の原因になります。
- 液晶パネルから漏れた液体 (液晶) には触れない
漏れて液晶パネルの表示面を破壊し、中の液体 (液晶) が漏れた場合には、液体を口にした、吸い込んだり、皮膚につけないようにしてください。万が一、液体が目や口に入った場合は、すぐに水で5分以上洗い、医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣服に液体が付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、洗剤で洗ってください。そのまま放置すると、皮膚や衣服を傷めます。
- 雷が降り出したら、変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜く
そのまま使うと、発火・感電の原因になります。
- 電源コードは、添付品または指定品のもの以外を使わない
電源コードから発熱したり、発火の原因になります。

使う



電源を入れる / 切る
電源ランプを押します。

電源ランプについて

青点灯	電源入
オレンジ点灯	節電状態
消灯*	電源切

*設定によっては、電源入や節電状態でも消灯するようになります。

画面の明るさ (輝度) を調節する
電源ランプを押します。

注意
●眼精疲労を防ぐため、以下を守る
ディスプレイを見る作業を続けるときは、ディスプレイ画面の明るさ、音質およびキーボード面における明るさと周辺の明るさの差をなるべく小さくしてください。また、連続作業をするときは、1時間から10分程度を目安に休憩をとってください。長時間ディスプレイを見続けると、眼に疲労が蓄積されます。

●ディスプレイの角度を調節する際は、指をはさまないように気をつける

●電源を入れた状態でおおむね、横たおし、逆さまにして使わない
内部に熱がこもり、発火の原因になります。

●人が通行するよう場所に設置しない
足を引っ掛けること、けがの原因になります。

規格

VCCI 規格について
この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としています。この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

■J-Moss について
この装置は、「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法 (JIS C 0950)」、「電気・電子機器の特定の化学物質に関するグリーンマーク・ガイドライン」に基づきグリーンマークを表示しております。化学物質の含有情報は以下をご覧ください。
<http://www.iodata.jp/jmoss/>

■有寿命部品について
●本製品には、有寿命部品 (バックライト、アルミ電解コンデンサなど) が含まれています。

表示する映像を切り換える

- ① ▼ が付いた4つのボタンの内、どれかを押します。
- ② [入力切換] のボタンを押します。
- ③ 表示する映像を入力端子名で選びます。

音量を調節する

- ① ▼ が付いた4つのボタンの内、どれかを押します。
- ② [音量] のボタンを押します。
- ③ 音量を調節します。

画面の明るさ (輝度) を調節する

- ① ▼ が付いた4つのボタンの内、どれかを押します。
- ② [輝度] のボタンを押します。
- ③ 輝度を調節します。

詳細な設定をする (スタートメニュー)

- ① ▼ が付いた4つのボタンの内、どれかを押します。
- ② [メニュー] のボタンを押します。
→ スタートメニューが開きます。
- ③ [メインメニュー] を選んで、[決定] のボタンを押します。
メインメニューでは、詳細な設定ができます。

お気に入り機能
本製品には、よく使う設定項目を「お気に入り」として登録する機能があります。
「お気に入り」として登録した設定項目はスタートメニューに表示され、メインメニューを開くことなく呼び出すことができます。
◆お気に入りを登録するには
スタートメニューからメインメニューを開き、登録したい項目で「決定」のボタンを3秒間押し続けます。

メニュー操作を無効化する (メニューロック)
左から2番目の▼ボタンを3秒間押し続けます。解除も同様の操作でできます。

メニューなどの情報は「画面で見るマニュアル」をご覧ください
<http://www.iodata.jp/p/166948>

パソコンの映像を回転させる
Windows
画面回転アプリ「クルッとな」をお使いください。
<http://www.iodata.jp/lib/product/etc/4242.htm>

OS X

- ① 「システム環境設定」を開き、「ディスプレイ」をクリックする。
- ② 「回転」を設定する。
※「回転」がない場合、縦に表示できません。

メニューの表示について
本製品はセンサーで回転を感知し、メニューが自動で回転します。
※メニューが回転しない場合は、メインメニューを開いて [メニュー表示] → [回転] が [自動] に設定されているかをご確認ください。

液晶ディスプレイの回収・リサイクル

弊社では製品のリサイクルの容易さや電力消費の抑制など環境負荷を軽減する製品開発を進めています。液晶ディスプレイ製品の回収・リサイクルにご協力をお願いいたします。

法人のお客様は
弊社では、法人のお客様がご不要になった弊社製液晶ディスプレイの回収・リサイクルのご案内や料金のお見積もりをおこなっております。詳細は、下記弊社 Web ページをご覧ください。

■お申し込み窓口
http://www.iodata.jp/recycle_h/

ご家庭でお使いのお客様は

弊社では「資源有効利用促進法」にもとづき、ご家庭で排出される弊社製液晶ディスプレイのリサイクルを実施しています。回収された液晶ディスプレイは、新たな資源として生まれ変わります。この取り組みを通じて、弊社はユーザーの皆様とともに地球環境保全の活動を進めてまいります。弊社が無料で回収・再資源化いたします。お申し込みについては、下記弊社 Web ページをご覧ください。

■お申し込み窓口
http://www.iodata.jp/recycle_k/

■連続使用について
本製品は、24時間連続使用を前提とした設計ではありません。有寿命部品の消耗を加速させる原因となりますので、24時間連続のご利用は避けてください。

■その他

- お使いにならないときは、ほこりが入らないようカバーなどをかけてください。
- 台座を持って本製品を移動させないでください。
- 液晶パネルの周囲を押さえず、その部分に過度の負担がかかる状態で持ち運んだりしないでください。液晶パネルが破損する恐れがあります。
- 液晶パネルの表面は傷つきやすいので、工具や鉛筆、ボールペンなどの固いもので押したり、叩いたり、こすったりしないでください。
- 液晶パネル上に滅点 (点灯しない点) や輝点 (点灯したままの点) がある場合があります。これは、液晶パネル自体が99.999%以上の有効画素と0.001%の画素欠けや輝点をもつことによるものです。故障、あるいは不良ではありません。修理交換の対象とはなりませんので、あらかじめご了承ください。
- 見る角度や温度変化によっても色むらや明るさのむらが見える場合があります。これらは、故障あるいは不良ではありません。修理交換の対象とはなりませんので、あらかじめご了承ください。

■免責事項について

- 地震、雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品に付属の取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の保証条件は、裏面の「ハードウェア保証規定」をご覧ください。
- 本製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

■画面の焼き付きを防ぐために
同じ画面を長時間表示させていると画面の焼き付きを起こすことがあります。

- パソコンやディスプレイを使用しないときは電源を切ってください。
- なるべく、省電力機能またはスクリーンセーバー機能をお使いください。

■お手入れ方法
本製品についていた汚れなどを落とす場合は、電源コードを抜いてから、柔らかいきれいな布で軽く乾拭きしてください。

- 汚れがひどい場合は、水で十分に薄めた中性洗剤に布をひたして、よく絞ってから汚れを拭き取り、最後に乾いた布で拭いてください。
- ペンジン、シンナー、アルコール、消毒薬、化学ぞうきん、クリーナー/クリーニングペーパーなどは使わないでください。
- 変質やひび割れなどの原因になります。
- 液晶パネルに水滴などをつけたまま放置しないでください。水滴などが付いた場合はすぐに乾いた柔らかい布などで拭き取ってください。
- 液晶パネルは変色し、シミの原因になります。また、水分が内部へ入ると故障の原因になります。

■バックライトについて
本製品に使用しているバックライトには寿命があります。画面が暗くなったり、チラチラしたり、点灯しないときは、新しい液晶パネルへの交換が必要となります。※ご自分で交換は絶対しないでください。交換等につきましては、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

●液晶パネルは非常に高価です。有料による液晶パネル交換は高額になることをあらかじめご了承ください。

困ったときには

弊社サポートページをご確認ください

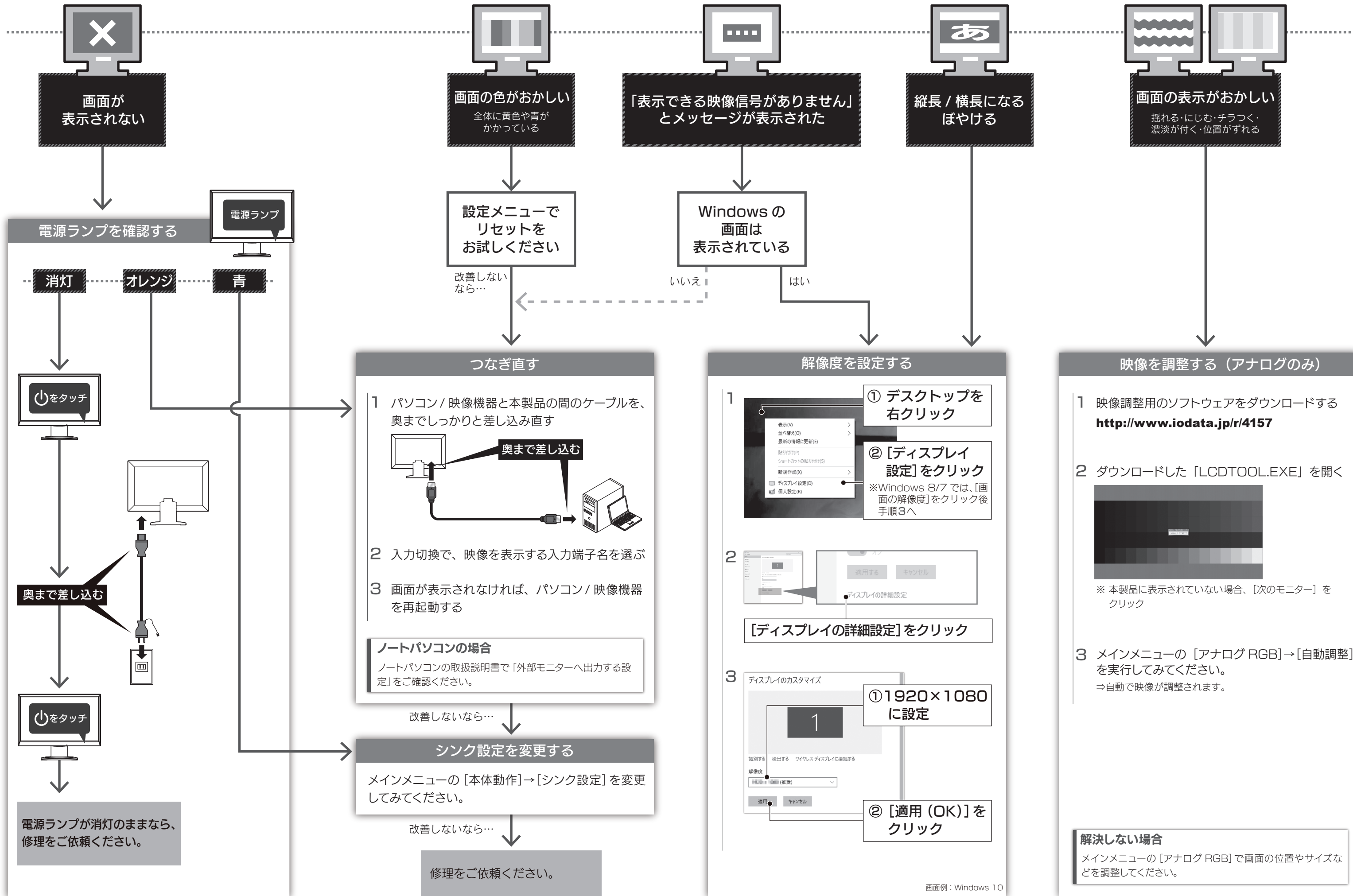
<http://www.iodata.jp/support/qa/lcd/>



ドット抜けがある (赤や緑などの動かない点がある)
液晶パネルが 0.001 %未満の画素欠けや輝点を持つことによるもので故障ではありません。修理交換対象になりませんので、ご了承ください。

音が出ない

- パソコンを HDMI でつないでいる場合
【つなぐ】内の【パソコンと HDMI でつないだ場合】の操作をしてください。
- パソコンを DVI-D / アナログ RGB でつないでいる場合
パソコンと本製品をオーディオケーブルでつないでください。
- 本製品の音量を調節してください。
- 機器側の音量を確認してください。
- ヘッドホンをつないでいませんか？



画面例：Windows 10

アフターサービス

重要

- 本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を終了してから5年間を目途に終了とさせていただきます。ただし状況により、5年以前に各対応を終了場合があります。
- 個人情報、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー (<http://www.iodata.jp/privacy.htm>) に基づき、適切な管理と運用をおこないます。

保証期間
5年間

お問い合わせ方法

弊社サポートページにて、以下をご確認ください

- ▼ 弊社サポートページ
<http://www.iodata.jp/support/>
- 1 本書の「困ったときには」を参照
- 2 「Q&A よくあるご質問」を参照



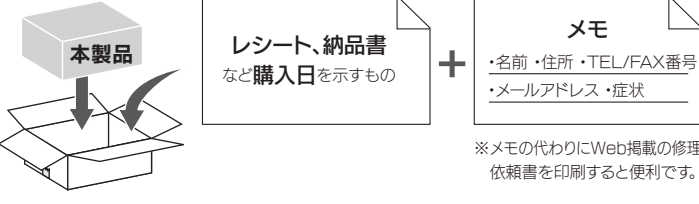
それでも解決できない場合は、サポートセンターへ

電話 ▶ 050-3116-3019
※受付時間 9:00~17:00 月~日曜日(年末年始・夏期休業期間をのぞく)
インターネット ▶ <http://www.iodata.jp/support/>

※ご利用いただく情報
▷ 製品情報(製品名、シリアル番号など)、PCや接続機器の情報(型番、OSなど)

修理を依頼する方法

以下を梱包し、修理センターへお送りください



〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社 アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

※厳重に梱包してください。弊社到着までに破損した場合は、有料修理となる場合があります。
※紛失をさけるため宅配便でお送りください。
※送料は、発送時はおお客様ご負担、返送時は弊社負担です。

【見積無料】有料修理となる場合は、先に見積をご連絡します。金額のご了承をいただいたから、修理いたします。
【データ】内部にデータがある場合、厳密な検査のため、内部データは消去されます。何卒、ご了承ください。バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にバックアップしてください。弊社修理センターではデータの修復はおこなっておりません。
【シール】お客様が貼られたシールなどは、修理時に失われる場合があります。
【保証内容】ハードウェア保証規定をご確認ください。
【控え】製品名とシリアル番号(S/N)はお手元に控えておいてください。
【修理について詳しくは】以下のURLをご覧ください(修理依頼書はこちらから印刷できます)。
<http://www.iodata.jp/support/after/>

【ユーザー登録はこちら】…<https://portal.iodata.jp/>
ユーザー登録にはシリアル番号(S/N)が必要となりますので、メモしておいてください。シリアル番号(S/N)は本製品貼付のシールに印字されている12桁の英数字です。(例:ABC1234567ZX)

- 【ご注意】**
- 1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
 - 2) 本製品は、医療機器、電子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に關する設備や機器、及び海防中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなど、本製品を使用される、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動防止設計など、安全設計に万全を期されるようう注意願います。
 - 3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
 - 4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

【商標について】

- 記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。
- HDMI、HDMI のロゴ、High-Definition Multimedia Interface は HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。

【マニュアルアンケートはこちら】
よりよいマニュアル作りのためアンケートにご協力願います。



ハードウェア保証規定

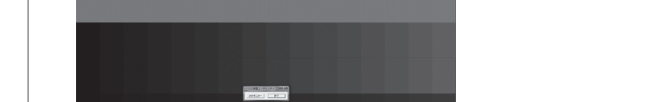
弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定(以下「本保証規定」といいます。)に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品(以下「本製品」といいます。)の無料での修理または交換をお約束するものです。

- 1 保証内容**
取扱説明書(本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。)等に示した正常な使用状態で故障した場合、お買い上げ日に記載されたレシートや納品書をご提示いただく事により、お買い上げ日より**5年間**間(ただし、本製品の使用時間が30,000時間を超えないこと)無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。
- 2 保証対象**
保証の対象となるのは本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、付属品、消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。
- 3 保証対象外**
以下の場合には保証の対象とはなりません。
1) 販売店等でのご購入日から保証期間が経過した場合
2) 中古品でご購入された場合
3) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事情による故障もしくは損傷の場合
4) お買い上げ後の輸送、移動時の落下、衝撃等お取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合
5) 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合
6) 取扱説明書等に記載の使用法または注意事項等に反するお取扱いに起因する故障もしくは損傷の場合
7) 合理的な使用法に反するお取扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合
8) 弊社以外で改造、調整、部品交換等をされた場合
9) 弊社が寿命に達したと判断した場合
10) 保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外で使用された場合
11) その他弊社が保証内容の対象外と判断した場合
- 4 修理**
1) 修理を弊社へご依頼される場合は、本製品と本製品のお買い上げ日に記載されたレシートや納品書等を弊社へお持ち込みください。本製品を送付される場合、発送時の費用はおお客様の負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。
2) 発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に關する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に關しては責任を負いかねます。
3) 本製品がハードディスク・メモリーカード等のデータを保存する機能を有する製品である場合や本製品の内部に設定情報をもつ場合、修理の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしかねますので、重要なデータにつきましては必ず定期的にバックアップして別の記憶媒体にデータを複製してください。
4) 弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本製品、もしくは修理の際に交換された本製品の部品は弊社にて適宜処分いたしますので、お客様へはお返しいたしません。
- 5 免責**
1) 本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損・喪失等については、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず、定期的なバックアップを取る等の措置を講じてください。
2) 弊社に故障または運送失のある場合を除き、本製品に關する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。
3) 本製品に隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定に關わらず、弊社は無償にて当該瑕疵を修理し、または瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づき損害賠償責任を負いません。
- 6 保証有効範囲**
弊社は、日本国内のみにおいて本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。
Our company provides the service under this warranty only in Japan.

映像を調整する (アナログのみ)

1 映像調整用のソフトウェアをダウンロードする
<http://www.iodata.jp/r/4157>

2 ダウンロードした「LCDTOOL.EXE」を開く



※ 本製品に表示されていない場合、[次のモニター]をクリック

3 メインメニューの [アナログ RGB] → [自動調整] を実行してみてください。
→自動で映像が調整されます。

解決しない場合
メインメニューの [アナログ RGB] で画面の位置やサイズなどを調整してください。

解像度を設定する

1 デスクトップを右クリック

2 [ディスプレイ設定]をクリック

※Windows 8/7では、[画面の解像度]をクリック後手順3へ

3 [ディスプレイの詳細設定]をクリック

① 1920×1080 に設定

② [適用 (OK)] をクリック

画面例：Windows 10